

養父市入札参加資格制限基準

(平成 16 年 4 月 1 日制定)

養父市が発注する建設工事、業務委託、製造の請負及び物品の購入等について、競争入札を適正かつ円滑に行うため、入札参加資格制限の基準を、次のとおり定めるものとする。

1 入札に参加させることができない者及び入札参加資格を制限すべき者は、次のとおりとする。

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当する者

ア 契約を締結する能力を有していない者

イ 破産者で復権を得ない者

(2) 地方自治法施行令第167条の4第2項の規定により、競争入札に参加させることができない者（これに該当する代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人を使用する者を含む。）及び期間

ア 契約の履行に当たり、故意に工事若しくは製造等を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした次に掲げる者 …… 2年

(ア) 設計図書に基づかない悪質な材料を故意に使用した者

(イ) 工事等現場に搬入した検査済材料を許可なく故意に変更し使用した者

(ウ) 工事等用材料の調合を故意に粗悪にしたと認められる者

(エ) 発注したものの数量若しくは品質を不正に変更した者

(オ) 工事又は製造及び業務委託について著しく不正のあった者

(カ) その他これに類する行為をした者

イ 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した次に掲げる者 …… 1年6箇月以上2年以内

(ア) 偽計若しくは威力をもって入札の公正な執行を妨げ、起訴された者

(イ) 競争入札において、公正な価格の成立を害し、起訴された者

(ウ) 競争入札において、不正の利益を得る目的をもって連合し、起訴された者

(エ) その他これに類する行為をした者

ウ 落札者が契約を締結すること又は契約者が契約を履行することを妨げた次に掲げる者 …… 1年6箇月以上2年以内

(ア) 落札者が契約書を作成することを妨げた者

(イ) 落札者が契約保証金等を納付することを妨げた者

(ウ) 地域的な理由等で、威力をもって契約者の着手を妨げた者

(エ) 正当な理由なく、工事個所への進入道路その他敷地の使用等について工事等の執行を妨げた者

(オ) その他これに類する行為をした者

エ 契約の履行確保のための監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた次に掲げる者 …… 1年6箇月以上2年以内

(ア) 監督員又は検査員に対し、脅迫を加え職務の執行を妨げた者

(イ) 監督員又は検査員に対し、暴力を加え職務の執行を妨げた者

(ウ) その他これに類する行為をした者

オ 正当な理由がなくて契約を履行しなかった次に掲げる者 …… 6箇月以上1年6箇月以内

(ア) 正当な理由がなく、入札し落札決定したにもかかわらず契約締結を拒んだ者

(イ) 契約書の各相当規定に基づき、契約を解除された者

カ 前アからオまでに掲げる事実があった後、それぞれの相当期間を経過しない者を契約の履行に当たり代理人、支配人その他の使用人として使用した者

…… 前アからオまでにおいて認定した期間の残期間

附 則

この基準は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、平成18年12月8日から施行する。